

ぷらたなす

第51号

——天使大学同窓会——

編集発行
天使大学同窓会事務局
〒065-0013
札幌市東区北13条東3丁目1番地30
電話/FAX 011-712-1088
天使大学同窓会ホームページアドレス
tenshi-dosokai.com
年一回発行

平成28年2月28日現在、同窓生 9,833 人

「地の塩 世の光」



天使大学卒業証書・学位記授与式
会場：講堂（体育館）



クリスマスミサ 校内チャペル

名は体を表す？



天使大学学長

武 藏 学

初めから私事で恐縮ですが、初対面の方から「珍しい名前ですね。ルーツはどちらですか？」と聞かれることが少なくありません。ルーツは武蔵野、関東と分かっていたのですが、武蔵の語源が不明でいたところ、最近、偶然読んでいた金達寿氏の『日本古代史と朝鮮』（講談社学術文庫）の中に「武蔵」の語源に関する鳥居龍藏氏の説を発見しました。氏によると古代の武蔵野には繊維を採るカラムシ（苧麻）という麻の仲間が繁茂し、その種はモシ・シと呼ばれていました。そこから麻の茂

る土地をモシシと呼ぶようになり、転じてより広い地域を指すムサシ・武蔵となったとのことでした。宮本武蔵の影響で強そうな印象の武蔵の名の割には私の心臓は小さく、名は体を表しません。もともと、元々が植物の名前ですから、当然かもしれません。さて、本学の名称「天使大学」はインパクトの大きい大学名のようにです。インターネットによる「かっこいい名前」の大学ランキング二〇一四」では我が天使大学は堂々の第一位で、以下、聖隷クリストファー大学、デジタルハ

リウッド大学、エリザベト音楽大学、サイバー大学と続きます。実に五校中三校がキリスト教系というのも興味深いところですね。どんな人がどれだけこのランキング調査に参加したかは分かりませんが、それでも注目度の高い大学名だとは言えそうです。

しかし、問題はここからです。「天使大学」の名は体を表しているのでしょうか？ 苦しみ悲しむ患者さんに心から共感してサポートをしようとする看護職を育成しているのでしょうか？ 上から目線ではなく、病の克服のために「同志」として患者さんをサポートできる管理栄養士を育てているのでしょうか？ 日々学び、自らを鍛える専門職を育てているのでしょうか？ 超高齢社会からのニーズに対応できる専門職を育てるカリキュラムを組んでいるのでしょうか？ これらの問題は、同窓の皆様にとっても大いに気にかかるころではないかと存じます。

本学は二〇一七年には学園創立七十七周年を迎え、さらに二〇二〇年には大

学設立二十周年を迎えます。記念式典や記念誌の発行はもとより、この機会に本学を設置したマリアの宣教師フランシスコ修道会（FMM）のルーツを訪ねて、パリ・マルセーユ・アッシジ・ローマ等を訪問する「天使大学のルーツを訪ねる旅」、同窓生・元教職員・後援会の皆様を天使大学のキャンパスにお招きして交流を深めて頂くと共に、本学の現状をご覧頂き、将来像を現教職員と共有し、その実現に向けてのサポーターになって頂きたいとの願いからの「天使大学ホームカミングデー」を企画検討しております。さらに、学園創立七十周年には校舎の老朽化の中で求められる新館構想をお披露目できるよう鋭意準備・検討を進めてまいります。同窓生の皆様には、学園創立七十周年・大学設立二十周年を共に祝いして頂きたく、今後共、御支援・御鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

同窓会を知ろう！ 知らせよう！



同窓会会長
栄養学科二十二回生

野原 純子

同窓生の皆様

日頃より天使大学同窓会の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。また皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げております。

会長として「二年目の歩み」もゆつくりですが、少しずつ前進しております。二十七年度の活動を内容紹介いたします。

《代議員制》

この代議員制の改革も足かけ三年になります。できるだけ会員の声を聞き

たく、総会・会議の度に議題として参りました。幸いに平成二十七年度の総

会で、多くの意見を聞くべきであると代議員制に関する「特別委員会の設置」が求められ、今まで二回開催いたしました。特別委員会で最終的にまとめ、平成二十八年度総会で提案、審議していただき新しいスタートができればと考えています。代議員の人数をクラス幹事に加え各支部へと拡大することとは、各地域からの意見や考えが集約でき、かつ活動のすそ野が広がると期待しています。

《合同打合せ会議》

今年度、天使大学・後援会・同窓会との合同打合せ会議が発足し、大学支援に関する基盤づくりや役割また事業の展開について協議しております。今までは各々が事業計画を立て実施していましたが、今後は相互理解の基に計画を立て、より効果的なそして成果が見える支援ができると考えています。しかしあくまでも同窓会の立場や役割をわきまえながら、見据えていくことを肝に銘じています。

《賛助金》

維持会費を廃止し賛助金として今年度からスタートいたしました。会計処理が単純になり会計担当者の事務業務も簡潔になりました。まだ残金（維持会費の前受分）がある方への手続きが終了してありませんが、年度内には済ませたいと努力しています。

前期の理事・会員皆様には、この紙面をお借りして感謝申し上げます。

《その他》

もっとホームページの活用が必要というところで、新情報を素早く伝えるた

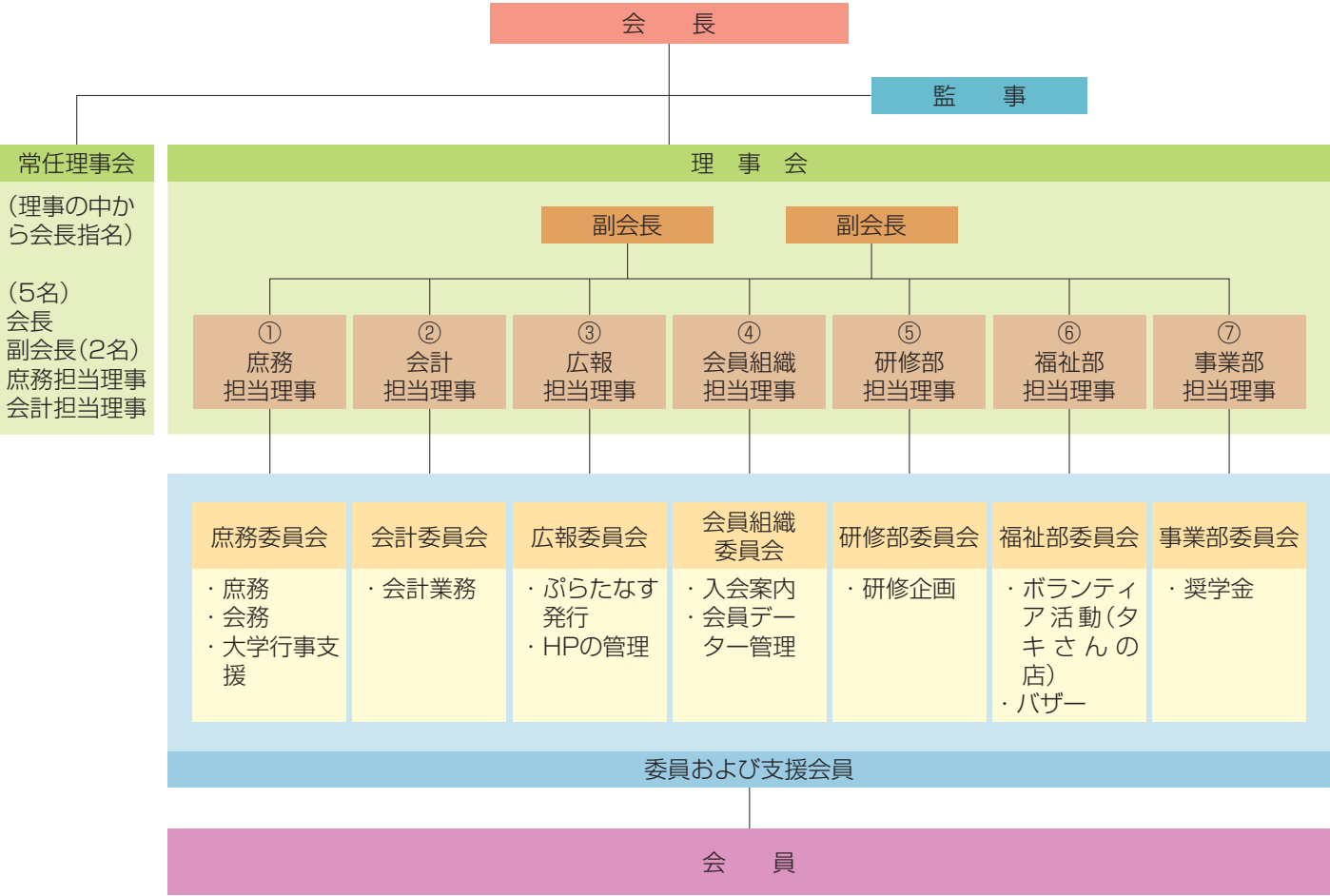
めに自分たちが書き込めるようシステムの変更をお願いしました。また在校生や教職員に対し、同窓会の動きを知ってもらうために学内に専用掲示板の設置を依頼しています。

同窓会の役割とは何かということを考えさせられた一年でした。

会員数増・年齢層の拡大などに加え、若い人たちにとり同窓会という組織の必要性は？など理事会の度に話し合っています。いづれにしても若い世代へ引き継ぐことの大切さを身に沁みながら、表題に記載した同窓会を知ろう・知らせようを実践していきたいと思っています。



天使大学同窓会組織図



天使大学同窓会役員名簿（平成26年4月～平成29年3月）

	役 職	卒 期	氏 名		役 職	卒 期	氏 名
1	会 長	栄22回	野原 純子	8	広報・ホームページ	栄12回	本間 鄙子
2	副 会 長 (研修部兼任)	栄18回	西尾久美子	9	〃	看41回	斉藤香奈恵
3	副 会 長	看25回 専10回	宇野 郁子	10	会 員 組 織	看26回	鳶田美穂子
4	庶 務	栄18回 大院栄後2回	菅原千鶴子	11	福 祉 部	厚19回 専4回	青山 妙子
5	〃	栄20回	佐藤 透子	12	事 業 部	栄22回	渋谷みえ子
6	会 計	栄17回	宮本八重子	13	監 事	栄18回	小林 良子
7	〃	看25回	和田 悦子	14	監 事	看22回 専7回	竹田 伸子

天使大学で活躍する

同窓生

少子化、継続看護時代に

おける天使大学での

母性看護学実習の新しい

こころみ ～困難と期待～

天使大学母性看護学教授
厚生科十九回卒

佐藤 昇子

看護大学における最近の母性看護学実習の状況は、日本社会が遭遇している少子化時代、産婦人科医師の減少に伴う病院での産科廃止の増加、加えて札幌市内の看護大学増設による母性実習施設の競合の激化現象が起きています。これは全国的傾向でもあり、厚生労働省の指導は、遠方での実習を勧めているが、宿泊を伴い難題は多い。

天使大学の母性看護として大切にしている周産期の対象とその家族の思いを受け止め、励まし、ケアを通して対象の安楽をはかることで、親としての役割に向けて、看護学生として一つでもサポートできることを目指している。さらに実習を通して、学生の母性意識・父性意識を啓発して各目の中で育てて行くことも大きな目標としている。

実習施設制限のなかで、如何に母性看護学の大切に行っていることを体験させるか、又、昨今問題となっている児童虐待に現れる育児期の課題に、小児看護学との協同で育児期の子どもの成長と母親の負担、家族の状況を周産期と繋げて学習する意義は大きい。これらを踏まえ、昨年より新しい試みとして小児看護学と母性看護学を一つの単位とした、「母子看護学実習Ⅰ」を設定した。三年次に「母子看護学実習Ⅰ」を、四年次は「母子看護学実習Ⅱ」として周産期の母性から育児期の小児期をつなげてライフサイクルのスパンを広げること、現在の社会が必要としている、より継続的な視点での看護の捉えを目指している。

四年次には二週間コースと一週間コースを選択とし、二週間コースは病院実習で、一週間コースは地域での周産期ケアとして助産所と母乳育児相談室の実習とした。助産所／母乳育児相談室では、家庭生活における妊婦と母親のニーズに地域で如何に対応するかの学びを深めている。母性看護学の実習施設の確保が困難な時代に、天使大学で大切に行っている学生の母性や父性意識の啓発と、胎児、妊娠婦、新生児、幼児の命の尊厳を守る意志を養うことを、体験の中から獲得することは悩みの多いところであるが、小児看護学との協同の元、新しい試みに期待をかけつつ、学習としての意味を深める方略を研究しているところであります。

同窓生の皆様からのご意見、ご指導、ご協力をお願い申し上げます。

同窓生とともにつくりあげた 栄養カウンセリング演習

天使大学看護栄養学部
栄養学科教授
栄養科三十六回卒

佐藤 香苗

二〇〇〇年に天使大学看護栄養学部が開学して十五年が経ちました。その年、ちょうど私は、栄養ケアも施設から地域へのパラダイムシフトが加速するであろうと考えて進学した大学院修士課程（地域社会学）を修了しました。大学教員となつたのは、さらに進学した博士課程（医学）

在学三年次の二〇〇五年でした。母校である本学に着任した二〇〇八年は、大学院看護栄養学研究科栄養管理学専攻博士後期課程が開設した年でした。短期大学時代の卒業生である私は「母校とともに成長したい」との思いで、努力することが出来たのかも知れません。現在、大学院看護栄養学研究科栄養管理学専攻主任として四年が過ぎようとしています。常に母校で働く意味を考えながら教員研究に情熱を傾ける日々ですが、その中から同窓生のお力添えのおかげで実現できた教育プログラムをご紹介させていただきます。

皆さんはOSCEをご存じでしょうか？ Objective Structured Clinical Examination の頭文字でオスキート読みます。態度・倫理・総合的臨床能力育成のための客観的臨床能力試験のことで、私たちは臨地実習やその後の学習への高い動機付けとなることをねらいとして、臨地実習に出る直前の三

年次前期の「カウンセリング演習」で導入して七年になります。概要をご紹介しますと、ある場面で医療面接・身体計測・食事の聴きとりの三課題を一定時間内で取り組む学生のパフォーマンスを教員が対話面接での基本的コミュニケーション・態度や測定手技といった視点で観察し、どの程度達成できたか評価表のチェック項目に従って客観的に点数方式で評価し、その場で直ちに学生にフィードバックします。標準模擬患者（SP: Standardized Patient）は、標準化された演技を行い、医療面接課題では学生の印象や言葉遣いなどから患者としての評価も行います。学生は「現時点で自分が出ること・出来ないこと」を客観的に確認することが可能です。

私たちは、当時の荒川義人栄養学科長の深いご理解の下、全国でも「早く管理栄養士育成の教育課程に組み入れ、今日ではOSCEでの気づきをロールプレイ（役割演技）のシナリオで学生自身が具現化・実践する教育プログラムへと応用発展させています。このプログラムは学生が自主的にトレーニングできるといふこともあり高い教育効果をあげてきましたが、実は二〇〇九年のトライアルから常に臨床経験豊富な同窓生のお力添えを頂きながら進めてきたのです。SP役は、全国訪問健康指導協会の管理職としてご勤務されていた看護学科同窓生（旧友）にカウンセリング技法を研修済みの管理栄養士・保健師をご紹介頂き、これまで多くの同窓生にご尽力頂いてまいりました。紙面を借りて改めて感謝申し上げます。

今後も、皆様に「母校と一緒に歩みたい」と思ってもらえるよう、一層の研鑽を積んでいく所存です。引き続き皆様のご協力、ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

受賞おめでとう ございます!

平成 27 年度栄養関係功労賞 厚生大臣表彰
栄養士養成功労者

山部秀子 栄養学科 25 回生

「支えてくださった皆様に感謝しています。ありがとうございました。」

クラス幹事会から

平成27年11月7日(土) 13：30～15：30 天使大学
出席者：クラス幹事41名(出席率12%)

代議員制について会長から資料を基に説明がありました。代議員制は2年前から課題となり協議をしてきました。支部体制も整ってきていますので支部選出の代議員を考えていきたい。次年度の総会には特別委員会で協議したことを持っていきたい。

クラス幹事から代議員制について、活発な意見交換がなされました。

また、役員候補者推薦委員と選挙管理委員の選出を行いました。役員候補者推薦委員と選挙管理委員は平成28年度の総会で承認された後、活動を開始します。

支部長会から

平成27年9月5日(土) 13：00～15：00 天使大学
参加者:支部長4名 連絡員6名 役員9名

まだ支部体制が整っていない支部からは、この支部長会から何かヒントを貰って今後の活動に役立てたいと率直な意見がでました。また支部活動を稼働させている関東支部、十勝支部からは具体的な活動報告があり、和やかな意見交換の場となりました。

代議員制、特別委員会についても意見を述べ合い、支部長会から代議員を選出してもよいのではないかと意見もありました。

終わりには同窓会のこれからとして「同窓会を知ろう！ 知らせよう！」を合言葉に会を閉じました。

支部活動状況 上川・留萌支部から

当支部は、平成24年7月の支部総会をもって(昭和63年4月支部設立)、休部状況にあります。連絡係に旧役員9名と連絡窓口代表1名を置き、同窓会本部とのつながりを保っている状況です。平成25年同窓会総会で支部のブロック制が承認され、支部会員名の情報の提供、活動予算をいただき、近いうちに一度、当支部会員の皆様で集う機会を設けたいと案を練っているところです。案内があった際は、どうぞご返信ください。

今、私たちは、様々な形で社会とつながって生きていますが、ちょっと昔を振り返ると懐かしい学び舎、『天使』があり、友があり、恩師が在ります。できれば、平成28年度の札幌での総会に当支部から多くの会員が参加されることを願います。

連絡係 代表 森高郁代 記

平成27年度天使大学同窓会支部長 および連絡担当者一覧

支 部 名	卒 期	支部長および 連絡担当氏名
関東支部 (支部長)	看24専9	椎 名 喜美江
関西支部 (連絡担当)	看25専10	吉 岡 京 子
北石狩支部 (連絡担当)	看41	斉 藤 香奈恵
	看43	北 森 久美子
南石狩支部 (支部長)	栄31	関 真 澄
渡島・松山支部 (支部長)	栄10	鈴 木 みのり
十勝・日高支部 (支部長)	看28	宮 坂 陽 子
宗谷支部 (支部長)	栄10	倉 洋 子
釧路・根室支部 (支部長)	栄21	前 田 涼 子
上川・留萌支部 (連絡担当)	栄15	中 島 崇 子
後志支部 (連絡担当)	厚12	若 狭 紀美子
オホーツク支部 (連絡担当)	栄17	北 中 順 子
空知支部 (連絡担当)	看22専7	竹 田 伸 子
胆振支部 (連絡担当)	看23	山 内 陽 子

各支部の同窓生数

上川・留萌支部	307名
宗谷支部	14名
空知支部	211名
北石狩支部	3131名
南石狩支部	414名
後志支部	200名
渡島・松山支部	130名
胆振支部	247名
十勝・日高支部	224名
釧路・根室支部	122名
オホーツク支部	131名
関東支部	1144名
関西支部	180名

平成27年度 天使大学同窓会総会報告

会則第16条に基づき、平成27年度総会を下記のとおり開催しました。

総 会

日 時：平成27年5月9日（土）

11時15分～12時45分

場 所：札幌全日空ホテル3階鳳の間

出席者数：出席代議員9名

（議長・副議長は出席代議員より選出する）

委任状提出の代議員11名

一般会員44名、役員・委員18名

議 長：栄養学科28回生 本間裕子氏

副 議 長：栄養学科32回生 池田寿子氏

議 事

1 報告事業

1) 平成26年度 会務報告・事業報告

庶務担当理事より、総会資料に基づき、平成26年度の会務報告・事業報告があり、補足説明として、会員組織委員会の「天使大学同窓会個人情報保護規定」が平成27年4月1日から運用される。

2) 平成26年度 会計報告

会計担当理事から総会資料に基づき会務計がかった。

維持会費については、平成26年度の総会で「維持会費を廃止し、協賛金を新設する」ことが承認されたため、平成27年3月まで維持会費として振り込まれた金額について、該当者にどのように取り扱うか問いかけをする予定である。

3) 平成26年度 会計監査報告

監事より会計が適正に処理されていることが報告された。

2 審議事項

第1号議案 平成27年度事業計画（案）

会長より総会資料に基づき提案説明があった、

・平成28年度の総会は5月の予定

・大学・学生への支援及び助成

・大学・クラブ活動への支援の拡大したい

・代議員制については今年度の重要な協議事項である。今年度だけでは決められない部分もあるので引き続き協議していく予定である。

以上提案事項は、質疑応答を経て、出席代議員7名の挙手、委任状11名をもって承認された。

第2号議案 平成27年度予算（案）

会長より総会資料に基づき、平成27年度一般会計予算案、平成27年度特別会計予算案について提案説明があった、

出席者から、予算の積算根拠を明確にし、事業計画案に基づいた予算とすること等、質疑応答を経て、出席代議員7名の挙手、委任状11名をもって承認された。

第3号議案 代議員制について

代議員の総会への出席率を上げるため、代議員会の開催、総会資料を事前に送付するなど、昨年の総会、理事会、クラス幹事会、支部長会で意見を聞いてきたが、第3号議案「1. ブロックの構成・選出方法の見直し：現状のままとする。2. 代議員の定数：代議員数は50名以内とする。3. 選出母体：会則第12条の順守は難しいため、支部選出の代議員を加えた体制とする」ことを提案した。

出席者から特別委員会を設けて、代議員制について検討し、次年度の総会に形の見える内容で提案をしてほしいとの意見が出された。以上質疑応答を経て、出席代議員7名の挙手、委任状11名をもって承認された。

3 その他

1) 会則・細則について

会則については、前年度の総会で承認され、会則を改訂した。細則は理事会で承認し改正した。

2) その他

特になし

なお、総会の議事録は開示しております。ご希望の方は同窓会事務局までご連絡ください。

平成26年度一般会計収支決算書

自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減 額	摘 要
前年度繰越金	3,002,366	3,002,366		
1. 会 費 収 入				
①入 会 金	9,700,000	9,700,000	0	平成26年3月卒業生 194人分
②維 持 会 費	800,000	823,000	△23,000	@1,000×823人分
2. 福祉委員会収入	250,000	264,850	△14,850	タキさんの店・バザー等 収益金
3. 寄 付 金				
4. 総会懇親会費		212,000	△212,000	25年度総会時懇親会会費 @4,000×53人分
5. 受 取 利 息	2,000	1,009	▲991	一般会計普通預金利息
6. 雑 収 入		27,000	△27,000	会徽章ストラップ販売金 @600×45個
合 計	13,754,366	14,030,225	△275,859	

平成26年度一般会計収支決算書

自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減 額	摘 要
1. 事 業 支 出				
①庶 務 委 員 会	100,000	49,210	50,790	
②会 計 委 員 会	100,000	66,810	33,190	
③広 報 委 員 会	150,000	39,990	110,010	
④会員組織委員会	30,000	4,646	25,354	
⑤研 修 委 員 会	30,000	4,898	25,102	
⑥福 祉 委 員 会	250,000	204,960	45,040	
⑦事 業 委 員 会	30,000	4,280	25,720	
⑧各支部事業助成	700,000	177,994	522,006	関東・十勝支部助成
2. 一 般 管 理 支 出				
①総 会 費	700,000	734,132	▲34,132	会場費、懇親会、謝礼他
②会 報 誌 発 行 費	2,000,000	1,523,664	476,336	ぶらたなす50号発行費用
③クラス幹事通信助成費	50,000	30,864	19,136	
④同窓会入会式費	500,000	270,324	229,676	記念品 (印鑑付ボールペン)、入会式弁当代
⑤奨学金判定委員会費	20,000	8,580	11,420	
⑥会 議 費				
・クラス幹事・代議委員会費	100,000	55,369	44,631	
・常 任 理 事 会 費	100,000	42,207	57,793	6回開催 (交通費等)
・理 事 会 費	200,000	245,824	▲45,824	8回開催 (交通費等)
・役員候補推薦・選挙委員会	0	7,185	▲7,185	
・支 部 長 会 議 費	150,000	170,175	▲20,175	
・そ の 他 会 議 費	100,000	93,588	6,412	入会式等出席、仮払金前活動交通費他
⑦通 信 費	300,000	198,963	101,037	電話代・郵送料他
⑧交 通 費	100,000	0	100,000	支部会議等出席旅費
⑨消 耗 備 品 費	200,000	93,505	106,495	事務用品、コピー料、備品他
⑩慶 弔 費	100,000	67,754	32,246	大学行事お花代、弔電料他
⑪支 払 報 酬 費	1,200,000	737,870	462,130	事務局・庶務業務アルバイト代
⑫データベース管理費	100,000	37,800	62,200	名簿データメンテナンス他
⑬ホームページ維持管理費	50,000	77,585	▲27,585	27年度サーバ管理料・更新料
⑭雑 費	20,000	5,184	14,816	振込手数料他
⑮使用料 (室料)	300,000	300,000	0	同窓会室・調理室
3. 寄 付 金 支 出				
寄付金 (バギオ)	250,000	264,850	▲14,850	福祉部タキさんのお店収益金
災害義捐等寄付金	500,000	0	500,000	
4. 助 成 金 支 出				
大学クラブ助成金	350,000	98,692	251,308	大学クラブ大会助成・体育祭飲み物
5. 積 立 金 支 出				
事業準備積立金	4,000,000	4,000,000	0	
6. 未 払 金	100,000	100,000	0	退学者返金@50,000×2名
7. 予 備 費	874,366	243,498	630,868	会則・細則印刷代、事務備品購入代
合 計	13,754,366	9,960,401		

(次年度繰越金) = 当期収入合計 - 当期支出合計

14,030,225 - 9,960,401 = 4,069,824

平成26年度特別会計収支決算書

自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日

【収入の部】

(単位：円)

科 目	特別会計Ⅰ (奨学金)	特別会計Ⅱ (前受金)	摘 要
前年度繰越金	15,021,723	41,393,835	
1. 会費収入 前受金		10,300,000	平成26年4月入学生 @50,000×206人分
2. 奨学金事業 繰入収入	0		
貸付金返金	180,000		
3. 雑収入 受取利息	2,376	7,321	
合 計	15,204,099	51,701,156	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	特別会計Ⅰ (奨学金)	特別会計Ⅱ (前受金)	摘 要
1. 前受金支出 入会金		9,700,000	平成22年入学生194人分
2. 貸付金支出 奨学金貸与	300,000	200,000	退学者返金50,000×4人
3. 雑費 振込手数料	432		
合 計	300,432	9,900,000	

(次年度繰越金) = 収入総額 - 支出総額

【特別会計Ⅰ (奨学金)】 15,204,099 - 300,432 = 14,903,667

【特別会計Ⅱ (前受金)】 51,701,156 - 9,900,000 = 41,801,156

一般会計財産目録

平成27年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
資 産 の 部			
流 動 資 産			
現 金	804,195		
預 貯 金			
北洋銀行普通預金	3,265,629		
郵貯銀行振替口座	2,406,500		
(一般会計未払金)			
流動資産合計		6,476,324	
固 定 資 産			
北洋銀行定期預金 (事業積立金)	36,065,410		
固定資産合計		36,065,410	
資 産 合 計			42,541,734
負 債 の 部			
流 動 負 債			
未 払 金	0		
固 定 負 債		0	
負 債 合 計			0
正 味 財 産			42,541,734

※事業準備積立金 預金利息 6,393円 含む

平成27年度一般会計予算 (案)

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

【収入の部】

(単位：円)

科 目	前年度予算額	27年度予算額	増 減 額	摘 要
前年度繰越金	3,002,366	4,069,824	1,067,458	北洋普通預金、現金
1. 会 費 収 入				
①入 会 金	9,700,000	10,000,000	300,000	平成27年3月卒業生 @50,000×200名
②賛 助 金 収 入	800,000	1,000,000	200,000	
2. 福祉委員会収入	250,000	250,000	0	タキさんの店・バザー等 売上金
3. 受 取 利 息	2,000	2,000	0	預金利息
4. 雑 収 入	0	0	0	
合 計	13,754,366	15,321,824	1,567,458	

平成27年度一般会計予算 (案)

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

【支出の部】

(単位：円)

科 目	前年度予算額	27年度予算額	増 減 額	摘 要
1. 委員会事業支出				
①庶務委員会	100,000	100,000	0	
②会計委員会	100,000	100,000	0	
③広報委員会	150,000	100,000	▲50,000	
④会員組織委員会	30,000	30,000	0	
⑤研修委員会	30,000	30,000	0	
⑥福祉委員会	250,000	250,000	0	
⑦事業委員会	30,000	30,000	0	
2. 各支部事業助成	700,000	700,000	0	
3. 一般管理支出				
①総 会 費	700,000	800,000	100,000	会場費・交通費・懇親会他
②会報誌発行費	2,000,000	2,000,000	0	「ぶらたなす」発行・発送費
③クラス幹事通信助成費	50,000	50,000	0	
④同窓会入会式費	500,000	700,000	200,000	記念品 (ストラップ・印鑑付ボールペン) 入会式お弁当代
⑤奨学金判定委員会費	20,000	20,000	0	会議費・交通費
⑥会 議 費				
・クラス幹事・代議員会費	100,000	100,000	0	会議費・交通費
・常任理事会費	100,000	100,000	0	会議費・交通費
・理 事 会 費	200,000	200,000	0	会議費・交通費
・役員候補推薦・選挙委員会費	0	0	0	会議費・交通費
・支部長会議費	150,000	150,000	0	会議費・交通費
・その他会議費	100,000	100,000	0	定期以外の開催会議費・交通費
⑦通 信 費	300,000	300,000	0	ひかり通信料、郵便発送費
⑧交 通 費	100,000	100,000	0	支部会議等の出張交通費
⑨消 耗 備 品 費	200,000	200,000	0	事務用品・コピー用紙等
⑩慶 弔 費	100,000	100,000	0	大学行事の花代・祝電・会員弔電料
⑪支 払 報 酬 費	1,200,000	1,200,000	0	庶務業務パート料
⑫データベース管理費	100,000	100,000	0	同窓会名簿データ管理
⑬ホームページ維持管理費	50,000	100,000	50,000	HPサーバ更新・管理料
⑭雑 費	20,000	20,000	0	残高証明書・送金手数料
⑮使 用 料	300,000	300,000	0	同窓会室・調理室
4. 寄 付 金 支 出				
バギオ寄付金	250,000	250,000	0	北ルソン比日基金
災害義捐等寄付金	500,000	500,000	0	
5. 助 成 金 支 出				
大学クラブ助成金	350,000	350,000	0	クラブ大会助成・体育祭時飲物
6. 積 立 金 支 出				
事業準備積立金	4,000,000	5,000,000	1,000,000	
7. 未 払 金	100,000	100,000	0	退学者2名予定
8. 予 備 費	874,366	1,141,824	267,458	
合 計	13,754,366	15,321,824	1,567,458	

平成27年度特別会計予算 (案) 自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

【収入の部】

(単位: 円)

科 目	特別会計Ⅰ (奨学金)	特別会計Ⅱ (前受金)	摘 要
前年度繰越金	14,903,667	41,801,156	
1. 会 費 収 入 前 受 金		10,000,000	平成27年4月入学生 @50,000×200人
2. 繰 入 金 収 入 貸 付 金 返 金	200,000		奨学金返金
3. 雑 収 入 受 取 利 息	1,000	8,000	
合 計	15,104,667	51,809,156	

【支出の部】

(単位: 円)

科 目	特別会計Ⅰ (奨学金)	特別会計Ⅱ (前受金)	摘 要
1. 前 受 金 支 出 入 会 金		10,000,000	27年3月卒業生200名分 一般会計繰入れ
2. 貸 出 金 支 出 奨 学 金 貸 付	1,800,000		@300,000×6人分
3. 前 受 金 返 金			
3. 雑 費 振 込 手 数 料	2,592		@432×6人分
合 計	1,802,592	10,000,000	

特別会計Ⅰ (奨学金) 財産目録 平成27年3月31日現在

(単位: 円)

科 目	金 額		
資 産 の 部			
流 動 資 産			
預 貯 金			
北洋銀行普通預金	14,903,667		
流動資産合計		14,903,667	
資 産 合 計			14,903,667
負 債 の 部			
流 動 負 債	0		
固 定 負 債		0	
負 債 合 計			0
正 味 財 産			14,903,667

特別会計Ⅱ (前受金) 財産目録 平成27年3月31日現在

(単位: 円)

科 目	金 額		
資 産 の 部			
流 動 資 産			
北洋銀行普通預金	11,574,901		
流動資産合計		11,574,901	
固 定 資 産			
北洋銀行定期預金	30,226,255		
固定資産合計		30,226,255	
資 産 合 計			41,801,156
負 債 の 部			
流 動 負 債			
未 払 金	0		
固 定 負 債		0	
負 債 合 計			0
前受金内訳			
①平成23年度入学生 (200人)	10,000,000		
②平成24年度入学生 (209人)	10,450,000		
③平成25年度入学生 (214人)	10,700,000		
④平成26年度入学生 (206人)	10,300,000		
前 受 金 合 計	41,450,000		
正 味 財 産			41,801,156

平成
28年度**同窓会総会・講演会・懇親会のお知らせ****場 所**

札幌全日空ホテル3階 札幌市中央区北3条西1丁目2-9

TEL 011-221-4411

講演会・総会 3階 鳳の間 懇親会 3階 祥雲の間

日 程

平成28年5月7日 (土)

9:00~10:00 代議員会議

9:30 講演会受付

10:00~11:00 講演会「生涯スポーツの楽しみ方と実技」
島崎百恵氏 (東海大学国際文化学部助教)

11:15~12:45 総 会

13:00~14:30 懇親会

会 費 4,000円 (当日、受付時にお支払いいただきます。)

申し込み

4月18日 (月) 必着 (同封のハガキにてお申込みください)

申し込み後の取り消しは、4月28日 (木) までお願いいたします。

その後の取り消しの場合は、後日、会費4,000円を頂戴いたします。

連絡先

天使大学同窓会室 TEL/FAX 011-712-1088

島崎百恵氏 講演会**「生涯スポーツの楽しみ方と実技」**

ライフステージにおける生涯スポーツの楽しみ方として、特に、成人期から高齢期のスポーツの楽しみ方について簡単な実技をとってお話していただきます。

プロフィール

幼児期より運動に親しみ、多くのスポーツに関わる。現在は大学で教鞭をとりながら、子どもから高齢者における身体的レクリエーションとしてのウォーキングや運動の効用、個人のライフスタイル・生活リズムとの関わりについて研究している。道内における社会活動としては、札幌市南区を中心に健康体操教室、地域資源の活用および魅力発見プロジェクトの実施、中学生・高校生・大学生などを対象としたハンドボール競技の強化活動に務めている。

**広報委員会から
「ぷらたなす」に
関するお願い**

何時も同窓会広報誌「ぷらたなす」にご声援いただき感謝しております。委員一同何とかしてより読みやすい充実した広報誌をと思いい力を合わせ編集に励んでおります。

さて、編集上次のことに付きまして同窓会会員の皆様にご協力頂きますと、編集がスピードアップしますのでお願いいたします。

一 同期会の様子なども是非お寄せください。同期の皆様との絆は一年に一回発行の同窓会誌が繋がります。その時には、どうかご自分の学科と卒業期をお書きください。

二 同窓生の皆様のご活躍の様子や、栄誉を受けられたニュース等お知らせください。広報委員会として取材させて頂き広く誉れを同窓生の皆様にお知らせしたいと思っています。三 「ぷらたなす」が郵便局から「転送」で届いた場合は、事務局へ新住所をお知らせください。

**同窓会事務局への
ご連絡について**

同窓会室には、週四日 (月~木)、十時~十四時半にパート職員が勤務しておりますが、不在の場合は、左記連絡方法にて、ご氏名・連絡先をお知らせください。後日、こちらからご連絡させていただきます。

なお、住所の変更は、同窓会ホームページからご連絡いただけますので、そ

ちらの方もご利用ください。

電話/FAX

(直通) 011-712-1108
メールアドレス
tenshi_dousouka@ilac.plala.or.jp

同窓会ホームページ

tenshi-dosoka.com

弔電費の負担

同窓会を代表して弔電を打つ場合は、二〇〇〇円を同窓会で負担致します。弔電の差出人名は必ず「天使大学同窓会」と明記してください。領収書を同窓会会計宛に郵送ください。後日お支払い致します。

会員のお悔やみ欄廃止について

昨今、個人情報について色々と問題になって来ております。名前・期・逝去月日の再確認、また本人のご家族との掲載確認の連絡も大変になって参りました。今号から廃止にする旨、理事会で協議、承認いたしましたのでご了解の程よろしくお願い致します。

編集後記今年度も「ぷらたなす」を同窓会の皆様にお届けすることができました。ご多忙にもかかわらず原稿を寄せて頂きました同窓の諸先輩に感謝申し上げます。今後は、「ぷらたなす」を通じて各支部の様子などを伝えたいと考えております。
(S)